

令和4年度

決算特別委員会付属資料

(一般会計)

健康福祉部社会福祉課

【資料】

- ① 身体障害者福祉協議会・・・・・・・・・・ P 1
- ② 手をつなぐ育成会・・・・・・・・・・ P 2
- ③ 特定非営利活動法人ポプラ
 (アルファ作業所)・・・・・・・・・・ P 3
- ④ 社会福祉法人太陽の家
 (京都福祉ホームひまわり)・・・・・・・・ P 5
- ⑤ 生活保護認定及び給付状況・・・・・・・・ P 7
- ⑥ 生活困窮者自立支援事業の実施状況・・ P 9

令和4年度 加東市身体障害者福祉協議会 決算書

1. 収入の部

(単位: 円)

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	比 較	備 考
助成金	450,000	0	450,000	450,000	0	市助成金
委託費	60,000	0	60,000	60,000	0	スポーツ教室委託費
会費	100,000	0	100,000	83,000	-17,000	1,000円×83名
負担金	110,000	0	110,000	58,000	-52,000	66大会・日帰り研修参加費
雑収入	237	0	237	14,556	14,319	入会金・日本体育協会等会費雑収入
繰越金	337,763	0	337,763	337,763	0	令和3年度からの繰越金
合 計	1,058,000	0	1,058,000	1,003,319	-54,681	

2. 支出の部

科 目	項目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	不用額	備 考
事業費		590,000	-178,000	412,000	195,733	216,267	
	会議費	50,000	0	50,000	2,953	47,047	役員会開催諸費
	研修費	140,000	11,000	151,000	150,125	875	日帰り研修諸費
	交流費	400,000	△ 189,000	211,000	42,655	168,345	62大会・ニュースポーツ大会諸費
需用費		273,000	50,000	323,000	263,524	59,476	
	消耗品費	10,000		10,000	4,742	5,258	事務用品購入費
	印刷費	53,000		53,000	20,361	32,639	コピー使用料
	旅費	70,000	29,000	99,000	98,000	1,000	各大会・会蔵等旅費
	委託費	40,000	21,000	61,000	60,384	616	バス運転手、ガソリン代等
	通信運搬費	90,000		90,000	80,037	9,963	切手購入費、搬送手数料等
	慶弔費	10,000		10,000	0	10,000	
負担金	負担金	120,000		120,000	69,000	51,000	北播ブロック団体負担金等
諸謝金	諸謝金	60,000		60,000	49,370	10,630	手話通訳士派遣謝金
備品購入費	備品購入費	10,000	128,000	138,000	137,643	357	災害時支援パンダ購入
予備費	予備費	5,000		5,000	0	5,000	
合 計		1,058,000	0	1,058,000	715,270	342,730	

収入決算額 1,003,319 円

支出決算額 715,270 円

差し引き 288,049 円

上記、差引残高 288,049円は、次年度に繰り越します。

令和 5 年 4 月 18 日
加東市身体障害者福祉協議会
<会長>

会計監査報告

上記決算書については、帳簿及び関係書類を監査しましたところ、適正かつ正確に処理されていたことを報告します。

令和 5 年 4 月 18 日
加東市身体障害者福祉協議会
<監事>

令和4年度 加東市手をつなぐ育成会 決算書

1. 収入の部

(単位: 円)

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	比 較	備 考
会費	63,000		63,000	63,000	0	7000円×9名
補助金	100,000	55,000	155,000	155,000	0	
委託金収入	100,000		100,000	100,000	0	加東市社会参加促進事業
事業収入	10,000		10,000	0	-10,000	
雑入	2,000		2,000	1	-1,999	
繰越金	90,600		90,600	90,600	0	令和3年度繰越金
合 計	365,600	55,000	420,600	408,601	-11,999	

2. 支出の部

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	不用額	備 考
交通費	10,000	0	10,000	0	10,000	
需用費	30,000	-4,000	26,000	4,810	21,190	印刷代
通信費	30,000	0	30,000	15,810	14,190	郵送料、切手
会議費	5,000	0	5,000	0	5,000	
研修費	20,000	134,000	154,000	97,985	87,115	防災研修・豆味噌作り
行事費	200,000	-80,000	120,000	108,985	11,015	フラワーアレンジメント・クリスマス会
備品費	2,000	0	2,000	0	2,000	
分担金	32,000	4,000	36,000	36,000	0	県育成会分担金
機関誌購読費	35,100	0	35,100	35,100	0	手をつなぐ3900円×9名
手数料	500	1,000	1,500	524	976	
予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	
合 計	365,600	55,000	420,600	299,214	152,486	

収入決算額 408,601 円

支出決算額 299,214 円

差し引き 109,387 円

上記、差引残高 109,387円は、次年度に繰り越します。

令和5年4月10日

加東市手をつなぐ育成会

会計

会計監査報告

上記決算書については、帳簿及び関係書類を監査しましたところ、適正かつ正確に処理されていたことを報告します。

令和5年 4月 10日

加東市手をつなぐ育成会

監事

令和4年度 地域活動支援センター（アルファ作業所）
歳入歳出決算書

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	比 較	備 考
加東市補助金	7,713,000		7,713,000	7,524,000	-189,000	
作業収入	1,300,000	△ 134,024	1,165,976	1,450,473	284,497	
寄付金	63,000		63,000		-63,000	
雑収入	94,000		94,000	348	-93,652	
負担金	0		0		0	
会費	20,000		20,000	20,000	0	
繰越金	2,858,428		2,858,428	2,858,428	0	
合 計	12,048,428	△ 134,024	11,914,404	11,853,249	-61,155	

歳出の部

勘定科目		当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	不用額	対象経費内訳	
大科目	小科目						対象経費	備 考
指導員等の 人件費	報酬	4,580,000	287,500	4,867,500	4,867,497	3	4,867,497	
	給料、賃金、職員手当等	225,000	△ 52,200	172,800	172,800	0	172,800	
	社会保険料	1,050,000	3,200	1,053,200	1,053,118	82	1,053,118	
	報償費			0		0		
旅費	旅費	10,000	△ 5,200	4,800	4,800	0	4,800	
需用費	指導用材料費	430,000	△ 92,024	337,976	337,976	0	337,976	
	印刷製本費			0		0		
	消耗品費	353,000	△ 252,500	100,500	100,434	66	100,434	
	燃料費	90,000	20,900	110,900	110,892	8	110,892	
	光熱水費	310,000	△ 49,500	260,500	260,497	3	260,497	
	修繕費			0		0		
	飼料費			0		0		
	医薬材料費			0		0		
役務費	通信運搬費等	267,000	△ 11,700	255,300	255,273	27	255,273	
使用料・ 賃借料	建物賃借料	240,000		240,000	240,000	0	240,000	
	その他使用料	158,000	△ 36,500	121,500	121,440	60	121,440	
その他の 経費	販売用材料費			0		0		
	備品購入費		54,000	54,000	53,180	820		
	支払工賃	1,300,000		1,300,000	1,033,950	266,050		
	租税公課費	177,000		177,000	122,364	54,636		
	慶弔費			0		0		
				0		0		
				0		0		
	次期繰越金	2,858,428		2,858,428	3,119,028	-260,600		
合 計		12,048,428	△ 134,024	11,914,404	11,853,249	61,155	7,524,727	

令和 5年 3月 31日

団体名 特定非営利活動法人ポプラ ア

代表者名 理事長

会計監査報告

上記決算書については、帳簿及び関係書類を監査しましたところ、適正かつ正確に処理されていたことを報告します

令和 5年 3月 31日

監事

障害者福祉ホーム（京都福祉ホームひまわり）決算書

別紙8

令和4年度 歳入歳出決算書

歳入の部

(単位：円)

科目	当初予算額	補正額	補正後予算額	決算額	比較	備考
私的契約利用料収入	7,112,000	269,000	7,381,000	7,638,820	257,820	
補助金事業収入	5,068,000	0	5,068,000	5,068,000	0	
雑収入	0	2,000	2,000	6,000	4,000	
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	
サービス区分間繰入金収入	10,768,000	1,188,000	11,956,000	11,686,194	-269,806	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
		0			0	
合計	22,948,000	1,459,000	24,407,000	24,399,014	-7,986	

歳入の部と歳出の部の合計は一致すること。

歳出の部

(単位：円)

勘定科目		当初 予算額	補正額	補正後 予算額	決算額	不用額	対象経費内訳	
大科目	小科目						対象経費	備考
人件費	報酬	0	0	0	0	0	0	
	給料、賃金、 職員手当等	2,334,000	3,077,000	5,411,000	5,410,371	-629	5,410,371	
	法定福利費	505,000	271,000	776,000	775,495	-505	775,495	
旅費	旅費	0	0	0	0	0	0	
修繕費	建物修繕費	1,008,000	-711,000	297,000	296,350	-650	296,350	
需用費	光熱水費	2,894,000	157,000	3,051,000	3,050,299	-701	3,050,299	
	事務消耗品費	853,000	-308,000	545,000	544,778	-222	544,778	
	燃料費	0	0	0	0	0	0	
	印刷製本費	0	0	0	0	0	0	
役務費	通信運搬費	39,000	-4,000	35,000	34,112	-888	34,112	
	手数料	429,000	-132,000	297,000	296,697	-303	296,697	
使用料 賃借料	土地使用料・ 土地賃借料	0	0	0	0	0	0	
	建物使用料・ 建物賃借料	0	0	0	0	0	0	
	その他使用料	2,765,000	-63,000	2,702,000	2,701,053	-947		
備品購入費	備品購入費	8,000,000	-850,000	7,150,000	7,150,000	0	7,150,000	固定資産取得
その他経費	保険料	213,000	-2,000	211,000	210,878	-122		
	保守料	1,363,000	0	1,363,000	1,362,944	-56		
	租税公課費	10,000	-9,000	1,000	400	-600		
	渉外費	0	0	0	0	0		
	業務委託費	2,441,000	58,000	2,499,000	2,498,131	-869		
	福利厚生費	70,000	-47,000	23,000	22,421	-579		
	雑費	24,000	22,000	46,000	45,085	-915		
	次期繰越金	0	0	0	0	0		
合 計		22,948,000	1,459,000	24,407,000	24,399,014	-7,986	17,558,102	

会計監査報告

上記決算書については、帳簿及び関係書類を監査しましたところ、適正かつ正確に処理されていたことを報告します。

令和 5 年 3 月 31 日
社会福祉法人 太陽の家
理事長

加東市の生活保護の状況

■ 生活保護の動向

① 保護世帯・人員等の変動

加東市の保護世帯・人員等について、受給者が増加しています。申請、開始件数が、昨年度の約 1.5 倍（増加理由：他市からの転入、傷病による収入減少等）になりました。廃止件数（廃止理由：高齢者の死亡、就労による収入増加等）は昨年度とほぼ変わりありません。

【保護世帯数等の動向】

年 度	3 月 3 1 日現在（年度末）			申請・開始・廃止（年度累計）		
	保護世帯	人員	保護率	申請	開始	廃止
令和元年度	1 0 9 世帯	1 2 2 人	0. 3 0 %	1 9 件	1 5 件	1 6 件
令和 2 年度	1 1 0 世帯	1 2 0 人	0. 2 9 %	2 1 件	1 8 件	1 7 件
令和 3 年度	1 1 1 世帯	1 2 1 人	0. 3 0 %	2 8 件	2 5 件	2 6 件
令和 4 年度	1 2 2 世帯	1 3 7 人	0. 3 4 %	4 4 件	3 5 件	2 4 件

〈参考〉 令和 5 年 3 月現在 保護率：兵庫県（1.83%）、県所管〔神戸市除く〕（1.45%）、加東市は低い方から 4/35 位
尼崎市（3.73%）～宝塚健康福祉事務所（0.18%）

【世帯類型】

（単位：世帯、%）

年 度	高齢世帯	母子世帯	傷病者世帯	障害者世帯	その他世帯
令和元年度	7 8	2	8	1 6	5
	7 1. 6 %	1. 8 %	7. 3 %	1 4. 7 %	4. 6 %
令和 2 年度	7 9	2	8	1 6	5
	7 1. 8 %	1. 8 %	7. 3 %	1 4. 5 %	4. 6 %
令和 3 年度	7 9	2	8	1 9	3
	7 1. 2 %	1. 8 %	7. 2 %	1 7. 1 %	2. 7 %
令和 4 年度	8 2	1	1 3	2 5	1
	6 7. 2 %	0. 8 %	1 0. 7 %	2 0. 5 %	0. 8 %

② 相談件数等

相談件数については、令和元年度は８４件、令和２年度は８５件、令和３年度は７６件でしたが、令和４年度は１２８件となっており、近年で最も多い件数となっています。

相談内容については、例年どおり世帯主の傷病・手持金・累積金の減少等の相談が多くを占める中で、高齢世帯（医療機関入院者、サービス付き高齢者向け住宅居住者等）の相談、他市からの転入が増加しました。

③ 保護費の支給状況

保護費の総支給額については、毎年度、２億円を超える事業費となっています。その中でも約６割以上を医療扶助費が占めています。生活保護受給者は原則、医療保険に加入できないので、保護費で１０割の医療費を支払うため、医療扶助費が高額になります。医療扶助費の削減に向けては、平成２４年度から国の指導のもと、ジェネリック医薬品の使用促進について管内薬局に協力を求めるとともに、被保護者に対しても、パンフレット等の配布により周知を行っています。

また、令和２年１月から被保護者の健康管理を促すため、定期健診への勧奨を行い、急性増悪による手術の抑制等に努めていますが、入院患者や施設入所者の医療費、手術が発生しており、医療扶助費は横ばいの状況が続いています。

・生活保護費の支給状況（国・県負担金対象）

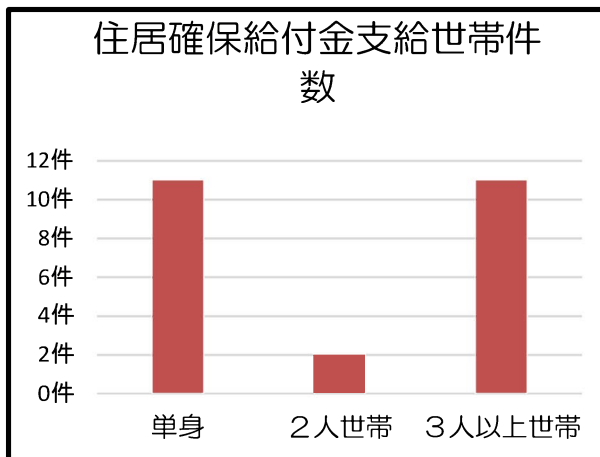
（単位：円）

年度	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助	施設事務費	その他の 扶助費	計
令和元年度	53,514,233	17,612,976	65,990	167,490,621	4,114,488	7,117,028	520,780	250,436,116
	21.4%	7.0%	0.1%	66.9%	1.6%	2.9%	0.1%	100.0%
令和２年度	52,692,689	18,256,502	156,030	166,846,824	3,181,418	9,239,755	352,337	250,725,555
	21.0%	7.3%	0.1%	66.5%	1.3%	3.7%	0.1%	100.0%
令和３年度	51,314,271	19,569,847	164,970	165,616,896	3,567,520	7,665,055	630,300	248,528,859
	20.6%	7.9%	0.1%	66.6%	1.4%	3.1%	0.3%	100.0%
令和４年度	51,769,770	21,736,443	182,420	166,778,475	4,115,034	8,703,760	923,677	254,209,579
	20.4%	8.6%	0.1%	65.5%	1.6%	3.4%	0.4%	100.0%

1 住居確保給付金

世帯類型	支給件数
単身	11件
2人世帯	2件
3人以上世帯	11件
計	24件

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少した世帯に対し、支給要件が緩和されたことに伴い、多くの申請があった。単身世帯と3人以上世帯からの申請が多く、非正規雇用の方で、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方からの申請が多かった。



2 就労準備支援事業

支援対象者数	4名
実施回数	10回
参加延べ日数	26日

生活保護、生活困窮でひきこもりや疾病により長く就労していない4名に対し、就労体験を行う就労準備支援事業を行った。

4名のうち2名が就労継続支援B型事業所に通所することとなった。

3 一時生活支援事業

支援決定件数	6件	単身世帯：4件、2人世帯：1件、3人世帯：1件
利用人数	9名	

何らかの理由で居住先を失った人を一時的に宿泊させ、次の住居や住み込み就労につなげた。

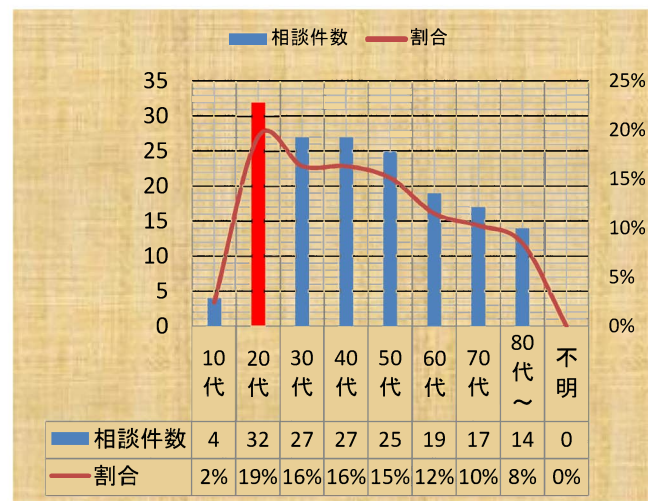
派遣会社の寮に居住しており、派遣会社を退職すると同時に住居を失う者からの申請が多くあった。次の就労や派遣先に入寮できるまでの支援を行った。

4 自立相談支援事業

① 年代比

年 代	相談件数	割合
10代	4	2%
20代	32	19%
30代	27	16%
40代	27	16%
50代	25	15%
60代	19	12%
70代	17	10%
80代～	14	8%
不明	0	0%
計	165	100%

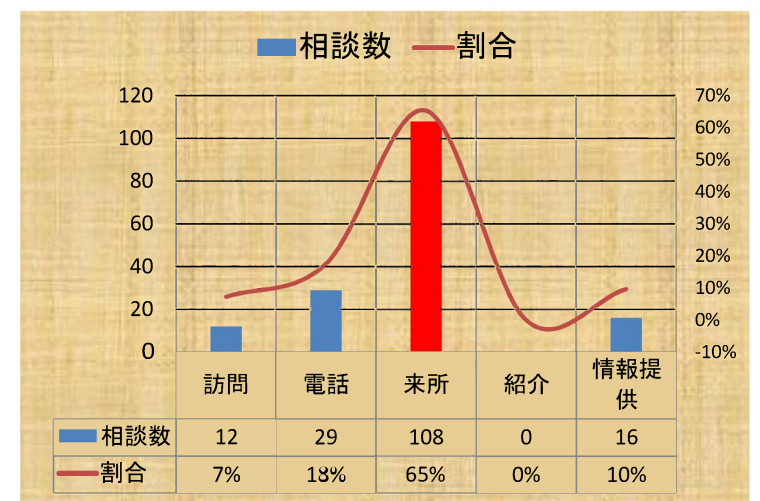
相談者の年代比率は、20代からの相談が最も多かったが、30代～50代からの相談も20代からの相談と変わらない件数の相談であった。



② 相談経路

相談形態	相談数	割合
訪問	12	7%
電話	29	18%
来所	108	65%
紹介	0	0%
情報提供	16	10%
計	165	100%

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方への支援施策に対する相談が引き続き多く、社会福祉協議会の緊急小口資金や住居確保給付金、自立支援金の申請で来所される方が多かった。

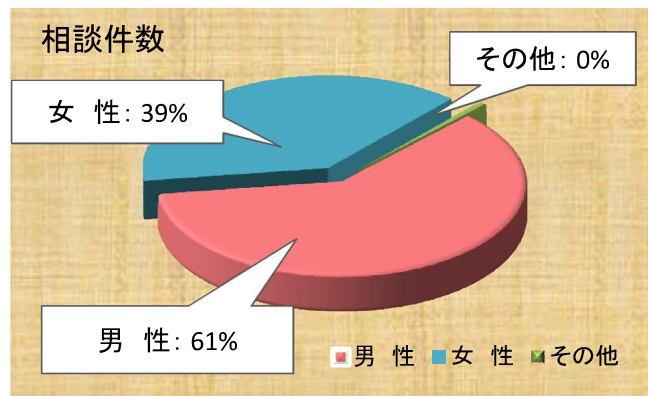


③ 男女の比率

性 別	相談件数	割合
男 性	100	60%
女 性	64	39%
その他	1	1%
計	165	100%

男女比率は、男性が6割。女性が4割であった。

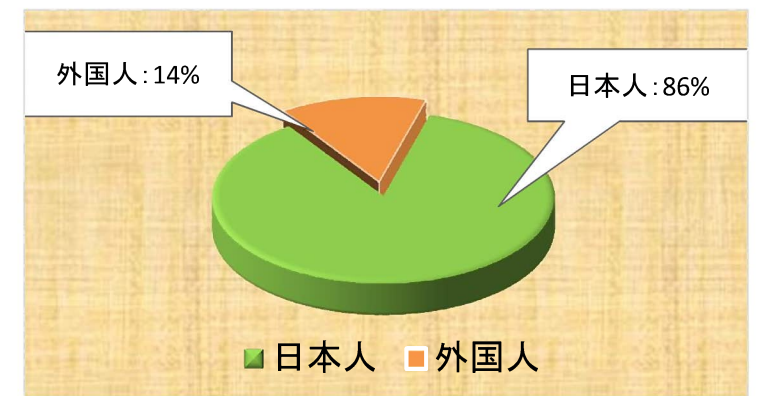
※その他=LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー）



④ 外国人の比率

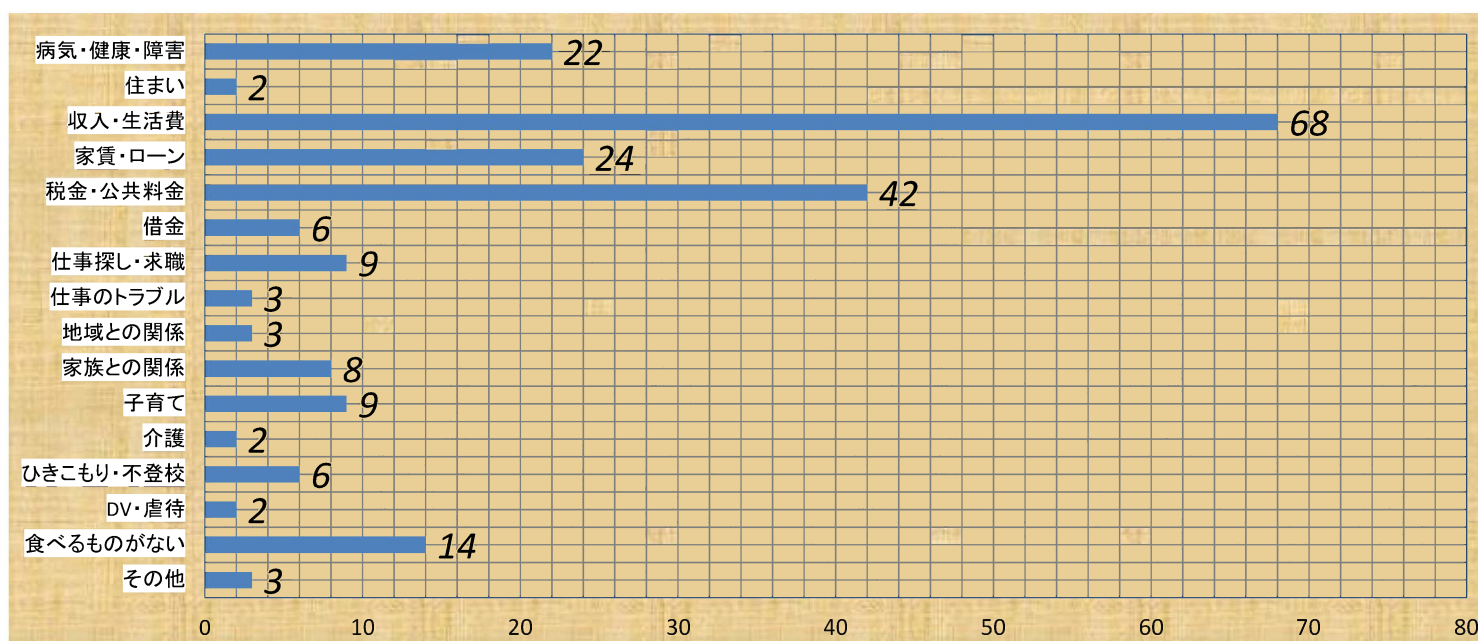
年代	相談数	割合
日本人	142	86%
外国人	23	14%
計	165	100%

外国人の相談者数が14%を占めている。令和3年度は30%が外国人からの相談であったため、外国人からの相談は減少傾向にある。外国人は技能実習生、就労制限のある外国人が多くを占め、若い世代が多い。



⑤ 相談内容 ※相談1件につき3つを上限に選択している。

主相談内容	相談件数	割合
病気・健康・障害	22	10%
住まい	2	1%
収入・生活費	68	30%
家賃・ローン	24	11%
税金・公共料金	42	19%
借金	6	3%
仕事探し・求職	9	4%
仕事のトラブル	3	1%
地域との関係	3	1%
家族との関係	8	4%
子育て	9	4%
介護	2	1%
ひきこもり・不登校	6	3%
DV・虐待	2	1%
食べるものがない	14	6%
その他	3	1%
計	223	100%



相談内容の多くが収入・生活費、税金・公共料金、家賃・ローンの金銭によるものになっている。生活困窮相談の窓口にて、生活資金貸付や家賃補助、給付金等の受付を行っており、その申請相談や手続きに多くの方が来所されている。

昨年度に比べ、新規相談者数は減少したが、再相談の来所者が増えている。

●相談数の推移

平成30年度 新規相談数：92件
 延べ相談数：1,441件
 令和元年度 新規相談数：131件
 延べ相談数：1,613件
 令和2年度 新規相談数：711件
 延べ相談数：2,688件
 令和3年度 新規相談数：218件
 延べ相談数：2,563件
 令和4年度 新規相談数：165件
 延べ相談数：2,293件